

## 2018年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	幼児教育と情報機器	教員氏名	宮原 裕美
学年	2年	開講学期	前期・後期
授業形態	講義	単位数	2単位
必修・選択	幼免必修		
テーマ	子どもの育ちと学びを支援する情報機器活用スキルを身につける		
ディプロマポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。		
	2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。		○
	3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。		
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する	
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う	
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける	
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う	○
授業の概要	<p>情報技術が日々進化している今、保育者・教育者としてもそれらの活用が求められている。本授業は、保育・幼児教育において必要なパソコンリテラシーやOSなどの基本操作を身につけ、情報機器を活用した様々な実践を行う。</p> <p>また、ICTを活用した双方向型授業(Googleクラスルーム等)を実践する。</p>		
授業の到達目標	<p>保育・幼児教育場で必要となる情報技術・情報機器の活用の仕方について習得し、理解する。</p> <p>また、それらを取り入れることによる表現やコミュニケーションの可能性の拡大について体験的に学ぶ。</p>		
テキスト	『30時間でマスターWord&Excel2016』(実教出版)		
参考書	なし		
	授業中にプリントを配布する		
ポートフォリオ	なし		
課題の確認と成績評価方法	課題提出物(50%)、試験(50%)で評価する		

授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	授業概要・評価方法の確認、コンピューターリテラシーについて、文字入力の基本
	授業外指示	使用テキスト及びGoogle Classroomの事前確認
第2回	テーマ 内容	ワード①基本操作、ページ設定、書式設定、箇条書き、移動・コピー、あいさつ文
	授業外指示	課題提出
第3回	テーマ 内容	ワード②表の挿入と編集、罫線の利用、課題作成
	授業外指示	課題提出
第4回	テーマ 内容	ワード③週案の作成、年間指導計画表の作成
	授業外指示	課題提出
第5回	テーマ 内容	ワード④インデント、箇条書き、段落番号、文字効果、行間、段組み
	授業外指示	課題提出
第6回	テーマ 内容	ワード⑤図形描画、ワードアート、イラストの挿入
	授業外指示	課題提出
第7回	テーマ 内容	ワード⑥スマートアートの利用、園児募集、教育方針の作成
	授業外指示	課題提出
第8回	テーマ 内容	ワード⑦ワード確認テスト、園だよりの作成
	授業外指示	テスト課題提出
第9回	テーマ 内容	パワーポイントの基本操作、総合問題
	授業外指示	課題提出

第10回	テーマ 内容	パワーポイントを利用した課題、園紹介スライドの作成
	授業外指示	課題提出
第11回	テーマ 内容	エクセル①基本操作、表作成、グラフ作成
	授業外指示	課題提出
第12回	テーマ 内容	エクセル②四則演算、計算の利用、行列の挿入と削除
	授業外指示	課題提出
第13回	テーマ 内容	エクセル③関数の利用、絶対参照
	授業外指示	課題提出
第14回	テーマ 内容	エクセル④成長記録、延長保育表、教材発注書作成課題
	授業外指示	課題提出
第15回	テーマ 内容	エクセル⑤エクセル確認テスト、保育人数集計表の作成
	授業外指示	テスト課題提出